

……学級活動費の使い方……



PTAの活動費ってなんだろう

活動費…PTAの目的を達成するための活動の費用で、活動計画に基づき予算化します。



PTAの目的って？

自校のPTA規約(会則)を確認してみましょう。冒頭の【名称】や【所在】などの後に会の目的が書いてあります。



たとえば、

- ① 保護者と教職員が協力して学校・家庭・地域社会での児童の福祉の増進と健全育成をはかる
- ② 会員相互の親睦をはかり、教養を高める

といった内容のことが多いでしょう。PTAの活動とは、この目的を達成するために行われるもので、その活動に必要な費用が活動費です。



学級活動費ってどんなことに使うの？

学級活動がある学校では、1クラスにつき1万円や、クラスの会員数×200円といった形で学級活動費を予算化していると思います。これは、PTAの中の最小単位であり基盤でもある学級で、上記の目的を達成するために行う活動費です。会員数×金額で予算化しているところは、クラスの人数によって公平になるようにするためであって、決して会員ひとりひとりにその金額を還元する目的ではありません。活動の内容は各校さまざまですが、上記の目的②にそった、親睦会(茶話会)や、親子でのスポーツ交流会、講師の先生を招いての研修会といったものが多いと思います。また、クラス数が減った学校では、学年単位で行っている場合(この場合は学年活動費)や、学級活動に会員が集まらず開催されなくなった学校もあります。

学級活動費に限らず、どの活動費も活動があって初めて執行されるもので、今年のように活動ができない年は、そのまま繰越金として処理されることとなります。活動がない状態で、学級活動費を消化するために、物品を購入して個々に配布したり、返金をしたりすることのないように気を付けましょう。

また、年度初めに学級長へ前もって学級活動費を手渡す場合は、年度の終わりに会計に会計報告を提出し、会計は残金を学級活動費の費目へ戻し入れをします。残金が数円単位のお金であっても会費からの寄付行為には会員全員の上承が必要なため勝手に寄付をしてはいけません。

報告内容は、PTAの目的に沿っているか、使い方は適切か、会計監査に監査していただきます。

